

報道関係者各位

## プレスリリース



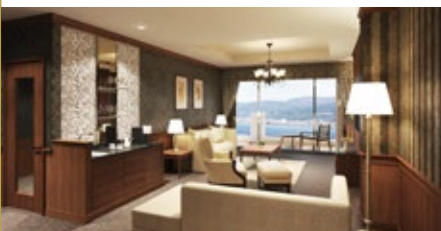
湖畔の洋館  
かたくらシルクホテル  
KATAKURA SILK HOTEL

# 上諏訪温泉 湖岸通りにグランドオープン！

諏訪湖畔に佇む歴史ある宿「かたくら諏訪湖ホテル」を運営する片倉興産株式会社（本社：東京都中央区明石町6番4号、代表取締役：片倉康行）は「かたくら諏訪湖ホテル」を全面的に改装、よそおいも新たに「かたくらシルクホテル」（全10室）として2021年（令和3年）4月下旬、グランドオープン致します。

片倉興産株式会社は明治6年（1873年）に岡谷市にて片倉市助が養蚕・製絹業をはじめて以来、その財を地元の発展にも還元すべく、さまざまな地域貢献活動にも力を尽くし、公共の福利厚生施設として誕生した温泉施設「片倉館」をはじめ、別邸「菊の間」・迎賓館、かたくら諏訪湖ホテルなどを運営してお客様にこころ和む、癒しの空間を提供してまいりました。

「かたくらシルクホテル」はこうした資産を受け継ぎ、シルクや歴史を生かし、訪れた方々の心に深く刻まれるホテルを目指す所存でおります。





## かたくらシルクホテルの目指すもの

### 【VISION:「シルク」に込めたおもてなしの心】



「片倉家」は創業以来、シルク（絹）を通じて世界に日本の魅力を発信し続けて参りました。シルクは独特の光沢と色彩を有し、なめらかさと軽さ、そして強さを持つ天然・有機素材です。明治以降はKATAKURAブランドの日本産シルクが欧米で愛され、衣・食・住、さまざまな生活のなかで装いだけでなく美や健康にも大きな効果をもたらしてきました。この「シルク」をコンセプトに、お客様の「特別な日、特別な時間」を感動へといざなうお手伝いをさせていただきます。

### 【昭和のモダン邸宅「かたくら邸」に住まう上質な諏訪時間】



二代片倉兼太郎が築き上げた片倉館の昭和初期の洋風建築を「かたくらシルクホテル」の随所にも施すことで過去と未来の一体化を目指しました。江戸時代より続く片倉の歴史に触れることができる場所。そして諏訪湖畔に佇む本格ホテルとして、ここでしか味わえないスタイリッシュな時間に包まれて上質な諏訪時間をお過ごしいただけます。

### 【地元企業との協働、地域貢献を目指すホテル】



私どもは養蚕・製絹業を創始して以来「この発祥は日本の国土と国民からの恩恵に他ならない」として利益の還元、地域貢献、育英事業に力を注いで参りました。新ホテルもこうした「地元企業・県内企業とのコラボレーション」「地域特性を生かしたおもてなし」を大切に館内の随所に地元企業が開発した什器・備品やホテルとの共同開発した備品を配し、食材には信州プレミアム牛や蓼科牛をはじめ米・パン・野菜やジュレートに至るまで、また八ヶ岳山麓で採れた乳製品や有精卵、美容と健康にも良いとされるシルクパウダーなど地場産品をふんだんに、ご提供してまいります。



## ホテル情報・会社概要・お問い合わせ先

### 【ホテル情報】

#### ■ ホテル

住 所：〒392-0027 長野県諏訪市湖岸通り4-1-43  
敷地面積：約7,200㎡  
建築面積：約1,150㎡  
構造・階数：鉄骨造・4階建て  
専用駐車場：20台

#### ■ 客室 全10室

部屋タイプ：2階客室数 5部屋(洋室5部屋)、  
3階客室数 4部屋(洋室3部屋・和洋室1部屋)  
菊の間 1部屋(※販売時期については今後調整)  
収容人数：40名

#### ■ その他の施設

メインダイニング(最大収容52名)、  
ロビーラウンジ、2F片倉ギャラリー、3Fライブラバーラウンジ  
有形文化財：迎賓館・菊の間

### 【会社概要】

商 号：片倉興産株式会社  
所 在 地：〒104-0044 東京都中央区明石町6-4  
代 表 者：片倉康行  
設 立：昭和23年6月10日  
事 業 内 容：不動産業・旅館業  
資 本 金：3,800万円

### 【ホテルに関するお客様からのお問い合わせ先】

片倉興産株式会社 かたくらシルクホテル

住 所：〒392-0027 長野県諏訪市湖岸通り4-1-43  
電 話 番 号：0266-52-2151(代)  
U R L：https://www.katakura-silkhotel.co.jp  
(※12/11よりリリース予定)

### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

片倉興産株式会社 かたくらシルクホテル 担当：雨宮清隆

